



地域に新しい風を、
みつける！
つくる！
とどける！

山梨大学

SPARC教育プログラム▶

SPARCとは "Superminent Program for Activating Regional Collaboration" の略称で、直訳すると《地域連携活性化のための卓越したプログラム》という意味になります。このSPARCは、文部科学省において2022年度から開始された、地域社会と大学間の連携を通じて新しい価値を創造し、分野横断的に課題解決に挑む地域人の育成を目的とした事業です。山梨大学のSPARC事業における教育プログラムは、山梨県立大学とも連携し、地域と密接にかかわりながら

- ✓ 現状を分析し、目的や課題を明らかにする
- ✓ 既存の枠組みにとらわれず、これまでにないサービスやアイデアをつくりだす
- ✓ サービスやアイデアを、最適な方法で社会に向けて発信する

free thinking

これらの『価値をみつける！つくる！とどける！』を、山梨まるごと題材に実践するプログラムです。

coming and going

overlook

教育プログラムの流れ

山梨大学には「環境科学の社会実践プログラム」と「地域課題解決実践プログラム」、「工学の社会実践プログラム」の3つのSPARC教育プログラムがあります。「環境科学の社会実践プログラム」は生命環境学部・環境科学科、「地域課題解決実践プログラム」は生命環境学部・地域社会システム学科、「工学の社会実践プログラム」は工学部・工学科総合工学クラスに入学後、申請することでプログラム生になることができます。



生命環境学部 地域社会システム学科

地域課題解決実践プログラム

山梨大学生命環境学部・地域社会システム学科に所属して、専門の基幹科目や応用科目を履修しながら、地域社会のさまざまな課題を解決し、生活をより良くするために専門をどのように役立てるか地域課題解決実践について学びます。

こんな夢を叶えたい人に...

- 📎 物事に主体的に取り組む力を身につけたい
- 📎 地域おこしや、まちづくりに関わってみたい
- 📎 地域課題の解決に向けて、新しい事業を起こしたい

プログラム理念

本プログラムでは、先を見通しにくい現代において必須の、自由な思考の持続を支える『教養』と自分たちの社会を『俯瞰する力』を養います。その上で、地域づくりやソーシャルビジネスなど、さまざまな現場での『学び』と『対話』と『実践』の絶えざる往復を通して、地方創生の新たな姿を探る人を育てます。

カリキュラム

自由な思考を可能とする教養と社会に対する確かな理解を土台に、地域づくりやソーシャルビジネスなどのさまざまな現場での学びを積み重ねることで、地方創生の新たな姿を探っていきます。



	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
自由思考 ・自由に思考し続ける	(共)AI・デジタル社会の歩み方(1) ●(共)データサイエンス入門 ○基礎数学 ○基礎数学演習	(共)AI・デジタル社会の歩み方(2)	●基礎統計学 ●基礎統計学演習	○データサイエンス及び演習 ○エネルギーマネジメント	PENTAS科目		SPARC要件科目群 STEAM科目 地域学 アントレプレナーシップ 地域PBL	
PBL科目での取り組みや面談を踏まえて連携開設科目を含めた 全学共通科目 を選択								
俯瞰 ・社会の複雑さを認識	○共生科学入門 ●社会科学入門	●生物資源実習 ●経済学概論 ●経営学概論 ●法律学概論	●政治学概論	(共)政治とグローバルイシュー	○社会調査法		●必修科目 ○選択必修科目 (共)全学共通科目 *自発的教養科目 赤字=山梨県立大学主幹	
PBL科目での取り組みや面談を踏まえて 社会科学系の専門発展科目 を選択								
往復 ・学びの往復を実践	●開発PBL入門 ●開発PBL 2	●開発PBL 3 ●開発PBL 4	●地域課題解決実践特別講義 ●地域課題探究 I・II	○地域計画学 ●地域PBL演習 I～III	●地域社会システム学セミナー I ●地域PBL演習 IV	●地域社会システム学演習 *まちづくりの実践		卒業研究

※2026年度以降、科目名が変更になる場合があります

修了証の授与

以下の条件を満たすことでプログラム修了証が授与されます。

1. 地域社会システム学科の卒業に必要な単位(124単位)をすべて修得
2. 地域社会システム学科の卒業に必要な単位内のSPARC修了要件である科目を修得
3. プログラム必修科目(PBL科目)14単位をすべて修得

期待できる将来像

- 地方公務員** / 県、市町村の行政で人口減少やインフラの劣化を見据えたスマート自治体への転換を企画立案。
- 地域コンサルタント** / 地域住民、企業が直面する課題に対して、地域資源などを活用し地域づくり。
- 金融機関** / 地元顧客企業の金融・財務活動支援を通して地域環境の保全や地域活性化を実現。
- マスコミ** / 地域のライフラインでもあるメディア情報の報道、広報活動によって地域を支援。

魅力的な専門科目群

- 社会科学入門** : 現代経済システムや企業経営、公共政策等に関する基本的な知識を学ぶとともに社会の実態を観察し『社会を見る目』を養います。
- 地域計画学** : その地域におけるさまざまな開発や自然環境保全および地域で展開される産業と経済、社会や文化等の諸活動の活性化と持続のための計画制度の基礎を学びます。
- 地域PBL演習(探究型科目)** : 地域の特徴、価値、課題について共同で実地調査と分析を行い、社会を変える動機と行動力を身につけます。